

留学体験レポート

新潟国際情報大学 国際学部 国際文化学科 2年
井上達矢

1. はじめに

今回の留学4ヶ月間、すべてが素晴らしい思い出となりました。その中、これから留学に行く方々が体験するホームステイについて紹介します。

2. ホストファミリーの紹介

私のホストファミリーは、夫婦で3人の子供がいました。お父さんの名前は **Jim Davis**、お母さんの名前は **Dixie Davis**、子供は、長男の **Davin**、13歳。次男の **Delton**、11歳。長女の **Nyah**、9歳。家には2匹の元気な犬がいました。**Jim** と **Dixie** はとても優しい方々でした。**Dixie** はジョークが好きで、毎日のようにジョークを言っただけで笑っていました。子供たちはとても元気が良く、いつも家の中で騒いでいました。

3. サンクスギビング・ブレイク

6日間、ホームステイ先の家でお世話になりました。ホームステイは **NUIS** の生徒が二人一組に分かれ、各ホームステイ先に泊まります。私のホームステイ先の家は2階建ての大きな家で、地下もありました。地下には **Davin** の部屋があり、それ以外にもう2つ部屋があり、そこが私ともう1人の部屋となりました。初日は授業が終わった後、**Dixie** が学校まで向かいに来てくれました。そして、ホームステイ先で夕食を食べました。**Dixie** は私たちに、「自分の家のようにして構わない」と言ってくれました。「お腹が減ったら、置いてあるお菓子や冷蔵庫の食べ物を食べて、喉が渴いたら好きにジュースや水を飲んでいいよ」と言ってくれ、いつも家に食べ物と飲み物がたくさん置いてありました。2日目、朝起きてリビングに行くのご飯が準備されていました。この日は出かける予定がなく、**Dixie** と話しをしたり子供たちと遊んだりしました。**Jim** は仕事でした。3日目は **Jim**、**Dixie** の実家に行きアメリカの伝統料理を食べました。4日目は、ホームステイ先の家で **Jim**、**Dixie** の友達が集まり伝統料理を食べました。5日目にカンザスの町にイルミネーションを見に行きました。夕飯もそこで食べました。最終日に協会に行き、その後昼食を食べに行きました。そして、夕食をホームステイ先の家でいただいて学校まで送ってもらいました。

4. 終わりに

ホームステイ先でお世話になった6日間、Davis家はみんな優しく、面白く、おかげでとても充実した日々を送れました。学校の寮とは、また違った体験をすることができました。また、カンザスに行った日、ちょうど誕生日で、夕食を食べたお店で祝ってくれました。本当にDavis家には感謝しかありません。本当の家族のように接してくれました。いつか、彼らにまた会いたいです。